

令和5年度 学校園評価(関係者評価)シート

| | |
|------|------------|
| 学校園名 | 加古川市立川西小学校 |
|------|------------|

| | | |
|--------|---------------------|------------------------------------|
| 1 教育目標 | 豊かな心で自ら学び続ける川西っ子の育成 | － 思いやりとたくましさを備えた主体性のある児童の育成をめざして － |
|--------|---------------------|------------------------------------|

| | | |
|----------|------------------------|------------------------------|
| 2 めざす学校像 | ①子ども一人一人が認められ、大切にされる学校 | ③教職員が協働して魅力あふれる教育活動を創造していく学校 |
| | ②子どもたちが主体的に学び活動する学校 | ④家庭や地域に開かれ、安全で信頼される学校 |

| | | | |
|----------|----------------|-----------------|-----------------|
| 3 めざす児童像 | ①進んで考える子(かしこく) | ②心のかよいあう子(やさしく) | ③自らきたえる子(たくましく) |
|----------|----------------|-----------------|-----------------|

4 自己評価

【評価基準】 A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない E：わからない

| 重点目標 | 評価項目 | 達成状況 | 改善の方策 |
|--------------------------|---|------|--|
| (1) 学習意欲と 確かな学力の習得 | ⑰主体的、対話的で深い学びをめざした授業実践のための研鑽に励んだ。 | A | 校内で教員がお互いの授業を見学し、学年団毎に事後研究会を定期的に行った。来年度は、一斉授業と個別指導をバランス良く指導する授業にも取り組む。 |
| (2) 豊かな心の育成 | ⑲児童同士のふれあい活動の充実や教師との信頼に基づく関係づくりに取り組んだ。 | A | 縦割り班活動が自己有用感に繋がり、いじめ防止に繋がっている。今後も児童、教師共に信頼関係を築く指導に取り組む。 |
| (3) 健やかな体の育成 | ⑳基本的な生活習慣の確立をめざし、安全に対する意識を向上させた。 | A | 校舎内での安全な過ごし方、感染予防指導等を行った。今後も、教職員共通理解のもと、指導を継続する。 |
| (4) 地域とともにある 学校づくりの推進 | ⑥地域住民・保護者と共にある学校作りが進み、学校のチーム力が向上している。 | A | 学校運営協議会をはじめ、各種ボランティアとの連携を図ることができた。来年度も取組を継続したい。 |
| (5) 学校力、教師力の 向上 | ①学校教育目標「豊かな心で自ら学び続ける川西っ子の育成」を意識した教育活動を実践した。 | A | 卒業式、運動会、音楽会などの行事について、工夫しながら計画し、開催した。来年度もさらなる充実を図る。 |

5 関係者評価

【評価基準】 ※自己評価と同じ

| 自己評価の適切さ(関係者評価) | 達成状況 |
|--|------|
| 教員の研鑽を定期的に行っており、成果に表れている。児童の発表の声が大きくなるよう、さらなる指導を続けてほしい。 | A |
| 来校時の教職員の挨拶や下校指導の様子から、児童の教師に対する、安心・信頼が伺える。異学年交流を行っているので、児童間の関係も大変良いと思われる。 | A |
| 児童アンケートから安心して過ごしている様子がよくわかる。学校と家庭の評価が異なっているのが気になる点である。 | A |
| 学校の姿勢として、地域と共に活動しようとしているので好感が持てる。各種ボランティアは、活動人口減少という課題もあるが、活動は継続したい。 | A |
| 児童の主体性が素晴らしい。各行事を通して、児童の成長及び学年毎の違いが見て取れる。計画段階を大事にしていくとさらに良くなる。 | A |